

11月9日

敦賀3遺体71歳妻逮捕

夫殺害容疑「義父母も」

敦賀市道口の民家で住人の無職岸本芳雄さん(かみ)、妻志のぶさん(ぶぶさん)、息子の建設会社役員太喜雄さん(せいゆうさん)の遺体が見つかった事件で、県警は十七日夜、太喜雄さんに対する殺人の疑いで、同居の妻で建設会社役員政子容疑者(せきぎやしゃ)を逮捕し、十八日に送検した。

「3人介護」負担が一因か

県警によると、政子容疑者は、「間違いありません」と容疑を認め、芳雄さんと供述。政子容疑者は「二年前から三人の介護をしていました」ともしており、県警は

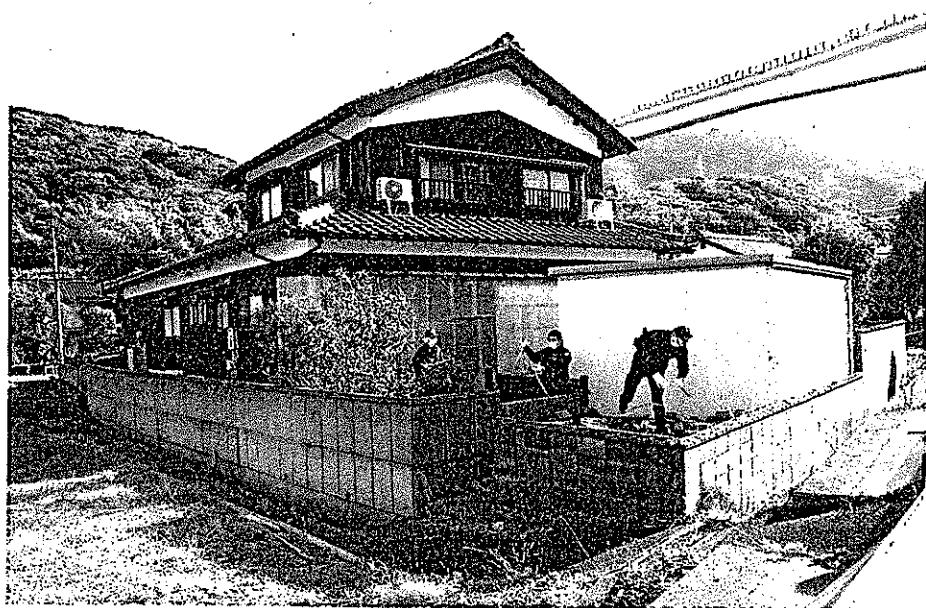
介護の負担が事件の一因となつた可能性もあるとみて調べる。

3人の遺体が見つかった民家の現場検証をする捜査員ら=18日午前、敦賀市道口で

逮捕容疑では、政子容疑

者は十七日未明、自宅内で太喜雄さんの首を絞めるなどして殺害したとされる。太喜雄さんの司法解剖の結果、死因は頭部圧迫による窒息死。今後、芳雄さんと志のぶさんの死因も調べる。

県警によると、十七日朝、政子容疑者から連絡を受けた四十年代の娘が駆けつけ、一一〇番した。太喜雄



さんは二階の寝室、芳雄さんと志のぶさんは一階の寝室のベッドで、いずれもあおむけの状態で死亡していた。太喜雄さんの近くにタオルがあり、凶器の可能性があるとみて調べる。

政子容疑者は睡眠薬を飲み、病院に搬送された。自殺を図った可能性がある。

命に別条はなかつた。近所の住民らによると、太喜雄さんは、芳雄さんが起こした建設会社の会長で、政子容疑者は経理を担当。太喜雄さんは脳梗塞の後遺症で足が不自由で、政子容疑者が会社への送り迎えをしていた。

また政子容疑者は、毎に芳雄さんと志のぶさんの食事のため自宅に戻つていた。近所の七十代の女性は、「(政子容疑者は) 義父母に流動食をつくつていて話していた。介護で疲れてしんどいと言っていた」と語った。市長寿健康課によると、政子容疑者や家族から、介護について相談は受けていないという。